

ノリ養殖環境速報 KH-05-10 (播磨灘)

令和6年1月31日 調査
 令和6年2月2日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では大きく減少、西部海域では低い値が続いています。大型珪藻のユーカンピアが広い範囲で確認されるようになりました。今後の動向にご注意ください。今後の栄養塩濃度は現状維持程度か、徐々に低下していくと予想されます。

- ・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/880806.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和6年2月9日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 8.7 ~ 9.9, 家島諸島周辺: 9.3 ~ 10.5, 江井ヶ島・高砂周辺: 9.8 ~ 10.1, 明石海峡付近・西浦: 10.4 ~ 10.6, 鹿ノ瀬周辺: 10.0 ~ 10.3



